

単  
元  
名

～おはなしふうとうをつくろう～

## うみのかくれんぼ

教科書出版社名（ 光村図書 ）

○ 小学校（ 1 ）年 教科等（ 国語 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

- ・自分の知りたいことを図鑑や科学絵本を使って調べる。
- ・海の中にすむ生き物のひみつを探し、絵や文を用いて表現する。

○ 学校図書館活用のポイント

- ・この単元で出てくるかくれる生き物がのっている本を学校図書館から借りて、教室に展示する。
- ・学校図書館に海の生き物に関するコーナーを作る。
- ・大事なポイントは読み聞かせ後、読書クイズに答えることで意欲的に取り組ませる。

○ 学習の展開（全9時間）

第1次	<ul style="list-style-type: none"><li>・「うみのかくれんぼクイズカード」を作成することで今回の単元の見通しを持つ。</li><li>・ちんあなごの本の読み聞かせ後、ちんあなごクイズを行い、ちんあなごのひみつを知る。</li><li>・教材文「うみのかくれんぼ」を読み、学習計画を立てる。</li><li>・図鑑や科学絵本で好きな海の生き物を見て、記録する方法を知る。</li></ul>
第2次	<ul style="list-style-type: none"><li>・本文を読み、文章構成の読み取りを行い、話に出てくる3つの生き物がかくれる場所を確かめ、かくれんぼマップにしるしをつける。そして、図鑑や科学絵本で、他にかくれる生き物を探す。</li><li>・「はまぐり」「たこ」「もくずしよい」の事例をかくれんぼカードに書き、自分の選んだ生き物のかくれる場所・かくれ方を本で探し、記録する。</li></ul>
第3次	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分の調べた海のかくれる生き物についてうみのかくれんぼカードにまとめる。</li><li>・うみのかくれんぼカードを使って、おはなしふうとうを作成する。</li><li>・本を見ながら、自分のえらんだ海のかくれる生き物の絵を描く。</li><li>・「おはなしふうとう」を友だちに紹介し、今回の学習の振り返りをする。</li></ul>

## 【取組みを終えて】

### ○ 学校図書館を活用した学習における成果と課題

① 成果	<ul style="list-style-type: none"><li>・おはなしふうとうづくり、交流することで友だちが選んだ生き物を本で探す児童が多く見られた。</li><li>・図鑑の中でかくれる生き物がのっているページに付箋を貼ることで児童が見つけやすくなり、スムーズに探す姿が見られた。</li><li>・学校図書館に海の生き物コーナーを作成することで、他学年の児童と一緒に海の中のかくれる生き物を探す様子が見られた。</li></ul>
② 課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・人気のある本は2冊ずつ用意し、さらに必要な分はコピーして対応したが、公立図書館の協力も得て、多くの本を用意すべきであった。</li></ul>
③ 児童の感想・ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ちんあなごのクイズがたのしかったです。じぶんでもクイズをつくれて、うれしかったです。</li><li>・おさかなのえをかくのは、むずかしかったけど、せんせいやともだちにじょうずといわれてうれしかったです。</li><li>・うみのかくれんぼという本がおもしろかったです。</li></ul>

### ○ 学校図書館を活用した際に注意した点や学習の中で工夫した点について

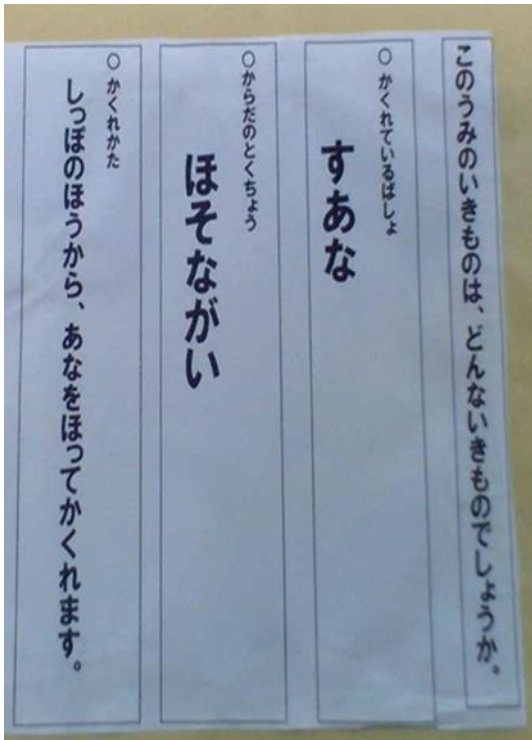
<ul style="list-style-type: none"><li>・教材文に出てくる「たこ」「もくずしよい」「はまぐり」のかくれ場所、かくれ方を写真や本を使って、しっかり理解したことで、自分から進んで本を使い、かくれる生き物を探すことができた。</li><li>・読み聞かせ後の読書クイズをしたことで、大切なポイントを児童にしっかり伝えることができた。</li></ul>
---

## かくれんぼマップ



「うみのかくれんぼ」の中に出てくるかくれる生き物、場所などを書き込んだものが、かくれんぼマップです。

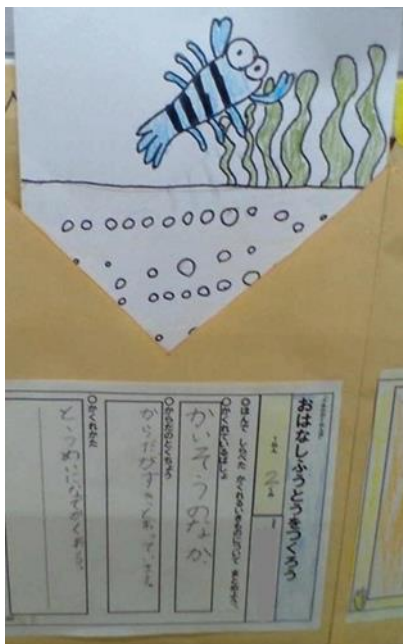
## かくれんぼカード



本を使って、自分で調べたかくれる生き物について、かくれる場所、からだの特徴、かくれかたを書いたものがかくれんぼカードです。



## お話ふうとう



図工で絵を描き、かくれんぼカードを封筒に貼り、お話ふうとうを作りました。

